

特別陳列

末永雅雄

—末永考古学の軌跡—

■主催/奈良県立橿原考古学研究所 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館
財団法人由良大和古代文化研究協会

■後援/朝日新聞社、毎日新聞社、NHK奈良放送局



2012年2月4日(土)~3月25日(日)

奈良県立 橿原考古学研究所附属博物館

THE MUSEUM, ARCHAEOLOGICAL INSTITUTE OF KASHIHARA, NARA PREFECTURE

●〒634-0065 奈良県橿原市畝傍町 50-2 ●Tel 0744-24-1185 ●Fax 0744-24-1355 ●URL <http://www.kashikoken.jp/museum/>

中国陝西歴史博物館「日本考古展」帰国記念

特別企画展「やまとの地宝 一遺物が語る奈良の歴史—」

2012年2月4日(土)~3月20日(火・祝日)

会場 奈良県立美術館



●近鉄橿原線 橿原駅前下車 西へ徒歩5分

末永雅雄

—末永考古学の軌跡—

■主催/奈良県立橿原考古学研究所 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 財団法人由良大和古代文化研究協会
■後援/朝日新聞社、毎日新聞社、NHK奈良放送局



考古学における大きな功績により、考古学者として初の文化勲章受章者となった末永雅雄 橿原考古学研究所初代所長が亡くなって20年がたちました。

末永雅雄が調査研究においてみせた斬新な視点、試みた手法の中には、時代が移り、研究が飛躍的に進歩を遂げた今日においても、なお輝きを増しているものが数多くあります。

末永自身が手がけた発掘調査、新たに開拓した研究分野について多角的に検討し、「末永考古学」の積極的な評価をおこなうのが今回の展示です。



宮滝遺跡出土遺物を前に



文化勲章を胸に



末永雅雄復原 古墳時代甲冑



朝日新聞社「そよかせ号」と



石舞台古墳石室内実測のようす

●昭和8年撮影「石舞台古墳発掘16mmフィルム」(京都大学総合博物館管理)を随時上映。

春季特別展

「三国志の時代 一魏・呉・蜀がやってきた—

休館日

月曜日

開館時間

午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

入館料

大人400円(350円)
高・大学生300円(250円)
小・中学生200円(150円)
※()内は20名以上の団体料金

- 県内小学生未満、土曜日の小・中・高・特別支援学校生は無料。
- 65歳以上、外国人観光客および付き添いのボランティアガイド、障害者(児)およびその介護者。(それぞれ証明するものをご提示下さい。)

関連行事

会場：橿原考古学研究所講堂
(聴講無料・申込み不要)

■2月12日(日)

研究講座 第1回
午後1時～

- 松田真一氏
(天理大学附属天理参考館特別顧問)
「考古学調査の視点
—末永雅雄による奈良県の縄文遺跡調査—」
- 藤田三郎氏
(田原本町教育委員会文化財保存課主幹)
「末永雅雄と唐古遺跡の調査」
- 前園実知雄氏
(奈良芸術短期大学教授)
「末永雅雄の『考古学の窓』
—宮滝遺跡から高松塚古墳—」

■3月18日(日)

座談会「記者からみた末永雅雄」
午前10時30分～

- 出席者：青山茂氏
(帝塚山短期大学名誉教授、
元毎日新聞大阪本社編集局部長)
- 岡本健一氏
(毎日新聞社客員編集委員)
- 高橋徹氏
(フロンティアエイジ編集委員、
元朝日新聞編集委員)
- 牟田口章人氏
(朝日放送報道局プロデューサー)

司会：菅谷文則
(奈良県立橿原考古学研究所所長)

研究講座 第2回
午後1時30分～

- 田中晋作氏
(池田市歴史民俗資料館館長)
「武器研究と末永雅雄」
- 河内國平氏
(刀匠)
「日本刀と末永雅雄」
- 菅谷文則
(奈良県立橿原考古学研究所所長)
「歴史考古学と末永雅雄」

奈良県立 橿原考古学研究所附属博物館

次回展示会のお知らせ

2012年4月21日(土)～6月17日(日)